

ヴェリタス学習会通信48

予定表カレンダー →



令和3年4月の予定

- ・月曜日 大安公民館1階研修室 5・12・19・26日 18:30~21:00
- ・水曜日 員弁老人福祉センター1階会議室3 7・14・21・28日 18:00~20:30
- ・木曜日 藤原文化センター2階第1研修室 1・8・15・22・29日 18:30~21:00
- ・金曜日 北勢福祉センター2階小会議室 2・9・16・23・30日 18:30~21:00

春休みの4月1・2・5日も夜間で予約しました。昼間の都合が良い方はご相談ください。

各施設の入り口付近のホワイトボード等に「ヴェリタス」の部屋の借用時間が記されています。借用時間の終了時刻は、後片付けの時間をみているため、学習会終了時刻より30分後になっています。

連絡先

ヴェリタス学習会担当まつみやの携帯電話番号：090-7696-0189（+メッセージも可能）

メールアドレス：npoveritas@gmail.com

LINE ID：m9s0bay（表示名：卓）

Facebookの「松宮 卓」に友達申請していただければMessengerが使えます。

メールやLINE登録をさせていただいた方には、それを利用して休会連絡を行います。手数料削減協力のため、できる限りご登録ください。LINEを利用して、宿題等の画像を送ってくる子もいます。自分でできるところまでやって送ってもらうと、効果的な返信ができます。



引き続き新型コロナウイルス感染予防にご協力ください



緊急事態宣言等は解除になったとは言え、感染が終結したとは言えない状況が続いています。また、ワクチン接種も進んでいません。

学習会では、手指消毒剤、マスク等も準備しています。利用してください。体調の悪い時には参加を見合わせて、ゆっくり休んでください。

連絡先の欄にも書きましたが、LINEや電子メール等で質問事項を送ってもらっても構いません。すぐには対応できないこともあります。できれば当日、遅くとも翌朝までには返答できるようにしています。写真で構いません。時間が許せばSkypeやZoomも利用できます。必要な時は相談してください。



中学校の新指導要領本格始動

平成29年に新しい幼稚園教育要領と小・中学校の学習指導要領が、文部科学省より告示されました。翌年から移行措置が実施され、令和3年度からは全面実施となります。中学校で使われる教科書も、この4月から、ほとんどが新しいものになります。

生きる力

新指導要領では「生きる力」というのがテーマとして取り上げられています。全教科を通じて、3つの柱を目標に見据えています。

1. 何を理解しているか、何ができるか。(知識・技能の習得)
2. 理解していること、できることをどう使うか。(思考力・判断力・表現力等の育成)
3. どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか。(学びを人生や社会に生かそうとする力や人間性を養うこと)

この3柱は、至極当たり前のことです。先が見えないこの世界を、皆さんが歩んでいけるようにと考えられています。



「学校で勉強したことは、社会に出てから使っていない。何の役にも立っていない」と豪語する大人もいます。しかし、そんなことはありません。必ず学校で学んだことが生きているはずです。確かに平方根の計算や「枕草子」の冒頭の文章を知っていなくても生きていけます。しかし、国語の読み書きや故事成語の知識は、実際の生活で役に立ちます。確率の分野で習ったことを知っていれば、何かの選択の際の判断材料になります。地理や歴史で習ったことが、旅行で訪れた場所の理解を深めることもあるでしょう。理科で習う質量パーセント濃度の知識が、料理で役立つかもしれません。ただ、すぐに役に立たないことが多く、身に染みて理解するということが難しいのです。

「より良い人生のために」という遠い目標では、気持ちが向かないという方は、とりあえず「テストで良い点を取って、よい気分を味わう」というのを目標に据えてはどうでしょうか。「テストの点は良い方がいいけれど、そのために努力するのは苦痛」という方も多いと思います。しかし、その苦痛が喜びを倍増してくれることを、ぜひ味わってほしいと思います。その習慣を身に着けると、きっと豊かな人生が送れると思います。

どうやればより良い効果が得られるのか。

新指導要領では、全体的に学習内容が増えます。新中2・3年生の方には、さらなる負担がかかってきます。また、新中1年生の方は、小学生のころとはガラッと変わる学習環境にとまどうことと思います。

実際の学習方法や、学習の具体的な内容は、追いついてお伝えしていこうと思います。今皆さんに望むことは、「どうやれば、より効果的に学習ができるか」ということを常に考え、修正しながら、自分に合った学習法を見つけて欲しいということです。

もちろん学校の先生の指示に従うことや、先輩のアドバイスは参考にしてください。でも、最終的に結果に責任を持つのは、あなた自身なのです。